

STEP! 体験記

シティフレন্ズが“STEP!”を目指して
さまざまな体験にチャレンジ!
その模様をレポートします。

Vol.4

1 洗濯表示を確認



必ず手洗いマークがついているか確認を

2016年12月以前はこのマーク

2 汚れをチェック



汚れがあるときはおしゃれ着用洗剤(中性洗剤)の原液を歯ブラシにつけてたたき洗い。5~10分ほどおくとより効果的です。色物は色落ちしないか目立たない部分で一度確認して

4 押し洗い&すすぎ



用量の洗剤を水で薄めて、こすらずにじゃぶじゃぶと押し洗い。服全体に染み渡ったら一度洗濯機に入れて脱水コースを選択。洗濯機の回転数が高速になってから5秒くらいで取り出します。水を取り替えて洗剤の泡が出なくなるまですすぎを行い、もう一度同じように脱水しましょう

POINT

洗うときにお湯はNG。汚れ落ちは良くなりますが、素材へのダメージが大きくなります

5 仕上げ



脱水に洗濯機を使わない場合や、より丁寧に脱水する場合はバスタオルの上で服の形を整えてから、ぐるぐる巻いて、最後は上からぎゅっと押します

6 乾燥

乾燥は平干し&陰干しで。伸びてしまった部分は縮めて、縮んでしまった部分は伸ばして干しましょう。平干しは100円ショップなどで購入できる専用の台などのほか、写真のような通気性がある網をS字フックなどでつるして型崩れに注意して



丁寧に手洗いすると気持ちいいですね。洗い終わったセーターは手触りが変わって、白くなった気がします(浅見静香さん)



思っていたより簡単でした。手洗いは手荒れが気になっていたのですが、歯ブラシとゴム手袋を使えば安心ですね(春日弥生さん)

体験後の2人は...

毎日のケアはこれでOK!

霧吹き

霧吹きで水を吹きかけるだけで脱臭に。除菌したい場合は水3、エタノール7の割合で。しっかり乾燥させてからクローゼットへ。



洋服ブラシ

柔らかい毛でブラッシングすることでちりや埃などを落とします。また、繊維の流れを整えることで毛玉をできにくくしてくれます。

毛玉取り機

毛玉ができてしまったときは、無理に取らずに毛玉取り機を使用して。服全体ではなく、毛玉がある部分だけに優しく。

今回体験したのは...



浅見 静香さん
3年くらい着ているお気に入りのニットの手洗いに挑戦



春日 弥生さん
冬はニットが好きでよく着るが、あまり手洗いの経験なし

冬のアパレルに欠かせない1枚は大切に着たい
お気に入りのニット製品は
自宅で手洗い&毎日のお手入れを

自宅で洗うときは優しく押し洗い。
1シーズンに数回はプロに任せて

セーターやカーディガン、ストールなど、冬のファッションに欠かせないニット製品。毎日のように身につけているとよれや毛玉ができて困ったり、自宅で洗って失敗したことがある人もいます。お気に入りの1枚だからこそ、丁寧にケアして、大切に着たいですね。今回は、クリーニングや洗濯代行などを行ってオンラインランドリー「ジャバリン」を運営する竹内康さんに、ニットの洗い方や毎日のケアについて教えてもらいました。

ニット製品の手洗いは、汚れが気にならないければ、3〜4回着てからでOK。3〜4回程度手洗いたらクリーニングへ。衣替えの前にもクリーニングに出してプロの手でケアしてもらいましょう。きれいな状態をキープし、より長く愛用することができそうです。



協力してくれたのは...
ジャバリン 竹内 康さん

栃木県出身。大学で応用化学を専攻し、卒業後は繊維や化粧品原料を研究。2012年に札幌へ移住。同年、「ジャバリン」をオープン。コインランドリーのほか、洗濯代行、布団丸洗い、クリーニングなどを行っています。札幌市中央区北5西25-1-27 TEL0120-994-461